

# JR西日本連合第25回委員会

## グループ全体で春闘勝利を!

2月15日、大阪リバーサイドホテルにおいて、JR西日本連合（JR西日本グループ労働組合連合会）は第25回委員会を開催し、安全の確立と2018春闘において純ベア3,000円と月例賃金総額6,000円以上の引き上げを目安とすること、2月28日に一斉に要求書を提出することを確認した。

委員会には幹事会・委員（長）は挨拶を行い、冒頭で昨年12月に発生させた重大インシデントについて触れ、安全確立にむけ全力で取り組んでいく決意を述べた。荻山議長（中央執行委）は、2018春季生活闘争、労働力不足への対応と働き方の改革の推進、組合員から信頼される組織の充実・強化について、グループ全体での取り組みを要請した。



140名が集まり、議論を交わした



荻山議長の団結ガンパローで春闘勝利を誓った

続いて、幹事会から安全確立、2018春季生活闘争について、組織の充実強化についてなどの経過報告と、当面する活動方針が提起され、宗田委員（JR西日本テクノス労組・書記長）、橋本委員（西日本電気テック労組・副執行委員長）、波多委員（NESEC O労組・副執行委員長）、長沢委員（フードサービスネット労組・書記長）、西原委員（西バス地本・執行委員長）、羽野委員（JR西労組中央本部・企画部長）の6名から発言があった。

### 【主な具体的要求内容】

- ◎定期昇給のある単組
  - ・定期昇給の確保を前提に月例賃金総額「6,000円以上」の引き上げを目安とする。そのうち3,000円を目安に純ベア統一要求とする。
- ◎定期昇給のない単組
  - ・月例賃金総額「10,500円以上」の引き上げを目安とする。そのうち4,500円を定期昇給相当分、3,000円を目安に純ベア統一要求とする。
- ◎非正規労働者の処遇改善については、「誰もが時給1,000円」の実現を目指し、昇給ルール導入・明確化の取り組みや、時給引き上げ40円を目安に求める。
- ◎その他、総合生活改善や格差是正の観点に立って、ワーク・ライフ・バランス実現に資する要求項目を盛り込むこと、同一労働同一賃金の確立や労働基準法改正を視野に入れた取り組みを行う。

## JRグループ労組連絡会 春闘総決起集会も開催

同日、JR連合のJRグループ労組連絡会春闘総決起集会も開催され、JR連合に加盟する各グループ労働組合が一堂に集まり、決意表明をおこなった。JR連合より松岡会長が出席し、現在のJR連合を



JR連合を代表して挨拶する松岡会長



JR連合に加盟する93のグループ労組が一丸となった

取り巻く情勢と2018春季生活闘争の方針が提起され、グループ93単組が一体となった粘り強い取り組みが確認された。また、各エリア連合を代表して、構成単組から決意表明が行われ、グループ会社を取り巻く経営状況や職場実態が報告された。グループ労組の春季生活闘争は、両集を契機に火蓋が切られた。すべてのJR関係労働者の労働条件向上を目指し、JR西日本連合の全51単組、JR連合グループ労組全93単組が一丸となった取り組みを積極的に展開していく。

## 広島地本 圧巻の四連覇

### JR西労組 第16回卓球大会

JR西労組「第16回卓球大会」は、和歌山地本準備のもと、2月14日水から15日木にかけて「白浜町立体育館」において、盛大に開催された。

会場は、選手・スタッフ総勢90名が集まり、熱気にみちた大会となった。



49歳以下の部優勝の飯干選手



50歳以上の部優勝の福本選手



圧巻の4連覇・広島地本の各選手

- |              |            |
|--------------|------------|
| 優勝           | 飯干選手 (広島)  |
| 準優勝          | 森山選手 (京都)  |
| 第3位          | 戸羽選手 (米子)  |
| 優勝 (50歳以上の部) | 福本選手 (大阪)  |
| 準優勝          | 石田選手 (和歌山) |
| 第3位          | 大岸選手 (福知山) |

49歳以下の部では、飯干選手（広島地方本部）が2連覇を達成。50歳以上の部では、福本選手（大阪地方本部）が優勝に輝いた。

- ◆団体戦
  - 優勝 広島地方本部
  - 準優勝 京都地方本部
  - 第3位 米子地方本部
- ◆個人戦
  - 優勝 (49歳以下の部) 飯干選手 (広島)

## JR連合第6回女性役員意見交換会

### JR西労組から 多数の女性執行委員が参加!



JR連合各単組から女性役員30名が参加



各テーブルでは和気藹々と意見交流

2月5日(月)、ホテルグランドインフォア和歌山で、JR連合第6回女性役員意見交換会が開催された。JR西労組からは、本会女性役員20名が参加した。JR連合北村部長から、男女平等推進委員会の取り組み報告を受けた後、それぞれのテーブルで意見交換を実施。所属の会社の現状と課題、組合役員としての悩みなど、短い時間ではあるが、積極的に意見交換を行い、和気藹々とした雰囲気の中で笑いの絶えない会合となった。終了後は参加者全員でJR連合第30回中央委員会に傍聴参加し、日頃の活動では経験できない貴重な機会となった。

最後に、各単組の連携を深めて相乗効果を発揮し、グループ51単組が一丸となつて力強く、粘り強く要求実現に向けて取り組むことを満場一致で確認した。

